

## 低線量肺がん CT 検診

### ● はじめに

日本人のがん患者の中で肺がんによる死亡数は年間約 5 万 3 千人(2014 年)で、**第 1 位**です。現在、肺がん検診としては、胸部 X 線検査(いわゆるレントゲン写真)、または胸部 X 線検査+喀痰細胞診の組み合わせが広く行われていますが、早期のがん(15mm未満)を発見するのはなかなか難しいのが現状です。そのため、より小さな病変を検出することができる CT 検診を当院ではお勧めいたします。

### ● 低線量肺がん CT 検診とは

胸部 X 線検査では観察しにくい体の中心近くに発生したがんや、微小な肺がんの発見にも有効な検査です。低線量CTでは、放射線被ばく線量を減らすため、通常のCT検査より照射線量を軽減させて撮影を行います。画像の質は通常のCT検査に比べて劣りますが、陰影の存在の有無は十分に判断可能であることが証明されています。放射線被ばく線量は検査を受ける方の体格により若干の幅がありますが、**通常の胸部 CT の 5 分の 1 程度の被ばく線量**で受けることができます。  
※肺がん CT 検診認定技師 在院

### ● 発見率

CT 検診による**肺がん発見率は、胸部 X 線検診に比べて 10 倍程度**高く、発見された肺がんは約 90%が早期がんで、その治療成績も良好であることが知られています。



● **こんな方は検診をお勧めします。**

- ① 45 歳以上の肺がんが心配な方(男女問わず)。
- ② 喫煙者(過去も含め)、特に 1 日の喫煙本数×喫煙年数=600 以上の方。
- ③ 同居者に喫煙者がいる方。
- ④ 近親者に肺がんの患者さんがいる方。
- ⑤ 咳・痰・胸痛が1ヵ月以上続く方。
- ⑥ 肺がんが心配な方。

※以下の方々については対象外とさせていただきます。

- ①肺がん疑いで経過観察中の方。
- ②肺がんの治療中の方。
- ③植え込み型除細動器(ICD・CRT-D)を使用中の方。

※心臓ペースメーカーを使用中の方は機種を確認致します。

● **料金・開始時期**

- ① 12000 円(税別)
- ②平成 29 年 7 月から開始いたします。